

望田研吾さんのご紹介

望田研吾さんは、昭和 44 年九州大学教育学部を卒業、昭和 49 年同大学院教育学研究科博士課程を単位取得退学後、九州大学教育学部助手在任中に英国に留学し、昭和 51 年ロンドン大学教育インスティテュート大学院修士課程を修了しました。同年島根大学教育学部講師、昭和 57 年九州大学教育学部助教授に就任し、昭和 62 年カリフォルニア大学バークレー校客員研究員として在外研究に従事しました。平成 5 年教授に昇任し、同年九州大学から博士号を授与され、平成 12 年から 2 年間教育学部長及び大学院教育学研究科長を務めました。平成 22 年退職後、九州大学名誉教授の称号を授与され、九州産業大学特任教授、中村学園大学教授を歴任し、長年にわたり比較教育学の教育と研究に寄与するとともに、現代英国の教育改革に関する顕著な業績を挙げました。この間、アジア比較教育学会会長、日本比較教育学会会長、世界比較教育学会理事、九州教育学会会長、教育と医学の会会長を歴任しました。